

(Daily 日本史) ~貿易史~

【問】 2003年 青山学院大学 文I部(英米文A/フランス文A/史)

次のA～Cの文章を読んで、問に答えなさい。

A (1) 符は『(2)』の2字を分けて、日字(1)・本字(1)とし、原則として(a)からの船は日字(1)を、(b)からの船は本字(1)を持参し、それぞれ底簿と照合するものである。

B (c) 国法は、(3)法・国法・(4)などといわれ、今川氏の「今川(5)」, 伊達氏の「塵芥集」, 結城氏の「結城家(6)」, 六角氏の「義治(7)」, 長宗我部氏の「長宗我部元親(8)」などが有名である。大名への軍事奉仕・強兵の育成を第一とした家臣団統制をねらっており、きわめてきびしい刑罰や(d)の法などが大名の強大な権力をよく示している。

C 鎖国後、(9)にくる貿易船は(10)船と中国船だけになり、貿易港は(9)一港にかぎられた。しかし幕府の為政者は、(10)船の来航のたびに商館長が提出する「(e)」によって海外事情を知ることができた。

問1 空欄(a)～(e)に当てはまる語句を補いなさい。ただし指定の字数とする。

(a) 1字 (b) 2字 (c) 1字 (d) 5字 (e) 3字

問2 空欄(1)～(10)に当てはまる語句を以下の語群から選び、その番号で答えなさい。

語 群

(イ) 割符	(ロ) オランダ	(ハ) 壁書	(ニ) 明
(ホ) 城	(ヘ) イギリス	(ト) 博多	(チ) 家
(リ) 法度	(ヌ) ロシア	(ル) 百箇条	(フ) 式目
(ワ) 日本	(カ) ポルトガル	(ヨ) 浦賀	(ク) 勘合
(レ) 清	(コ) 諸法度	(ツ) 仮名目録	(ケ) 長崎

【解答】

問1 (a) 明 (b) 日本 (c) 分 (d) 喧嘩両成敗

(e) 風説書

問2 (1) (夕) (2) (ツ) (3) (チ) (4) (ハ)

(5) (ヅ) (6) (リ) (7) (ヲ) (8) (ル)

(9) (ネ) (10) (ロ)